



2019  
**11**  
 November Vol.44

# JAしまねびより

今月の特集 島根のいいもの再発見!! 「大田市 あか穂もち」 石見銀山地区本部



Naomichi  


城上神社 (大田市大森町)

島根には誇れる農産品がたーっくさん!

# 島根のいいもの 再発見!!

直撃・生産者インタビュー

## 大田市 あか穂もち

11月は、石見銀山地区本部。大田市で、あか穂もち米作りに取り組む黒谷明司さんにお話を伺ってきました。



初穀が赤くなる全国的に珍しい品種。

大田市に位置する三瓶山の麓で、「あか穂もち」と呼ばれる稀少なもち米を栽培している黒谷さん。あか穂もちはその名の通り穂が赤く、加工されたもちは白いですが、普

### 古くから残る 三瓶地域の在来種



お話を伺った黒谷明司さん。

通のもちと比べて粘りが強く旨味があると言われています。

江戸時代から三瓶地域ではあか穂もち米が作られ、背丈が高いことからお祭りの山車の花車にもこの藁が使われてきました。しかし、時代が流れていくにつれ栽培の難しさから生産農家は減っていき、自分たちで消費するくらいしか作られなくなっていました。

元々美味しくて評判だったあか穂もち。2003年に、このもちを大田市の特産にしたいと考えたJAから依頼され、三瓶地域の数軒の農家が本格的な契約栽培を始めました。収穫したもち米をJAがすべて買い取り、加工して商標登録された「三瓶のあか穂もち」として売り出すという仕組みです。黒谷さんは当時、自身もJA職員だったということもありこの依頼を引き受け、使命感を持って栽培に取り組みました。しかし、このもち米を育てることはそう簡単なことではありませんでした。

### 苦労が多い あか穂もち米栽培

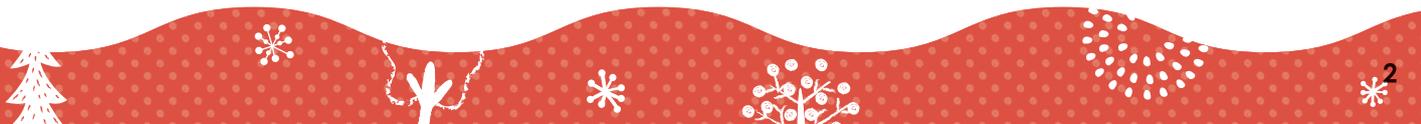
あか穂もち米はこの地域の



人間の高さほどまでに成長する稲。

在来種であり全国的にも珍しい品種です。そのため、種を他から入手することが難しく、毎年自分で育てた稲から種籾を採取し、翌年用に保存しておかなければなりません。

4月になると、まずはその種を育苗箱で育てます。中旬くらいから田んぼの準備をし、ある程度の長さまで苗が成長したところで田植えが始まります。最近ではほぼ機械作業になりましたが、それでも5反の田んぼを管理するのは一苦労です。そして、あか穂もち米の稲は、成長すると背丈が150cmくらいに伸びるのが特徴です。10月に入り、葉や茎が黄金色になったところで、稲刈りのシーズンに入ります。



## 背丈が高い稲を刈り取る 作業がいちばんの難点

背丈が高い稲を刈り取るため、通常のコンバインを使う際に後ろのカッター部に詰まりやすいという難点があります。その度に機械を止めては詰まった稲を取り除き、また再開する…という作業を繰り返す必要があり、また、この季節は台風が多い時期であり、刈り取るタイミングも重要です。雨風が強い日が続くと稲は倒れやすく、田んぼに溜まった雨水に穂がつくと芽が出てしまいます。そうすると、品質が低下し収穫量も減ってしまうので、その前にすべて刈り取らなければなりません。ある年には、風



稲が倒れやすく、毎年稲刈りの作業には多大な労力が必要とする。



殻付きの籾。これを翌年の種として使うため冬の間保存しておく。

でべったりと倒れた稲をコンバインで無理矢理刈り取ろうとして、機械が壊れてしまったこともありまし

た。このように、倒伏しやすく穂先が絡み合って収穫も大変な上に、うるち米を収穫した後にもち米を収穫する場合は、混ざらないように一旦すべての機械（コンバイン、乾燥機、籾摺り機等）の掃除をしなければならず、それも非常に手間の掛かる作業で、生産者の高齢化と共に栽培農家は減っていきまし

た。また、これだけ苦労して稲刈りをしていても収量が少なく、うるち米だと一反で約8俵収穫できるところが、あか穂もち米は6俵前後。それは、元々穂の数が少ないのもあります

が、粒が通常より小さいことにも関係しているようです。

## そこまでして作り続ける 本当の理由

栽培の難しさや機械維持費の関係からあか穂もち米の生産者は年々減少し、品種改良された背丈の低いあか穂もち米を作る人は近所に一人おられますが、在来種を育てているのは黒谷さんただ一人になりました。それでも作り続ける本当の理由は、黒谷さんが誰よりもこのもちのファンであるから。毎年、お正月から3月まで毎朝欠かさず4つは食べるという、その美味しさを一度知ってしまったら他のもちでは物足りなさも感じるくらいです。黒谷さんいわく、シンプルに醤油だしに鰹節と

のりをかけるだけの雑煮もちが一番美味しいんだそう。このもちが大好きで、いつまでも食べたいという自身の想いも栽培を続ける原動力となっています。

しかし、年齢と共に体力的にもきつくなってきた現在は、「正直なところ、そろそ



加工されたもち白。粘り気が強く煮崩れしにくい。

ろ辞めようかなと思ったり。」と本音がポツリと出てしまうほど。「でも、今は自分一人なので辞めるわけにはいかないし、このあか穂もちを絶やしたくないという気持ちがあります。体力と機械が続く限りは、頑張らないといけないなど。」笑いながらも力強く語る黒谷さん。最近はおちを食べる人も減り、もち自体に関心がない人がほとんどだと感じる一方で、今でももちの美味しさに惹かれ正月以外にも食べるという人もまだまだいます。「やっぱりこのもちじゃないとだめ。」と言う周りの人たちが、もっと多くの人たちに食べてもらうためにも、この味わい深く美味しいあか穂もちを後世に残すべく、黒谷さんは日々努力を続けています。

## あか穂もち

### 一口メモ

三瓶のあか穂もち米は、寒暖差が大きい高地で育てているということもあり、粘りが強く、味を強く感じるができます。また、きめが細かく、煮崩れしにくいことから、鍋物、すき焼き、雑煮、ぜんざいなどに最適です。焼いて食べる場合は、外はパリッ、中はもちもちで、もち本来の旨みを楽しむことができます。また、お隣の飯南町でも作られているあか穂もち米の稲藁は、出雲大社・神楽殿の大しめ縄に使われていることで知られており、神々の国の伝統も受け継いでいます。



# 「JAの自己改革に関する組合員アンケート」 ◆中間集計結果のご案内◆

JAグループでは、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つを基本目標に、自己改革に取り組んできました。これらの取り組みについて、組合員の皆さまからの評価をいただくため、現在、「JAの自己改革に関する組合員アンケート」を実施しており、本年5月末までに、県内で44,357人（正組合員24,203人、准組合員20,154人）の組合員の皆さまにご協力をいただきました。

このたび、皆さまからいただいた調査結果につきまして中間集計結果としてご報告させていただきます。

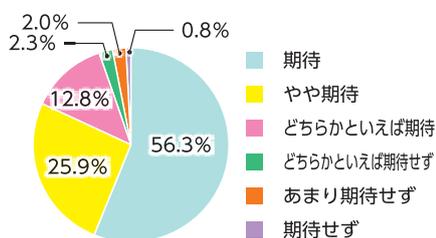
（注）四捨五入の関係で構成比率が100%にならないグラフもあります。

## 自己改革への評価について

### ■ 営農指導事業（農業の栽培技術指導や経営支援など）

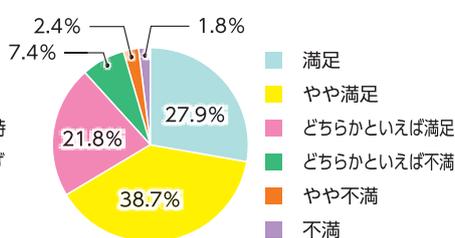
正組合員

#### ○期待度



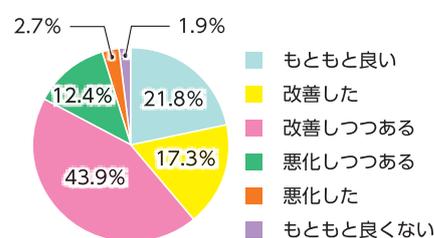
回答いただいた正組合員のうち、95.0%の方より期待を表す回答をいただきました。

#### ○満足度



回答いただいた正組合員のうち、88.4%の方より満足を表す回答をいただきました。

#### ○事業内容変化

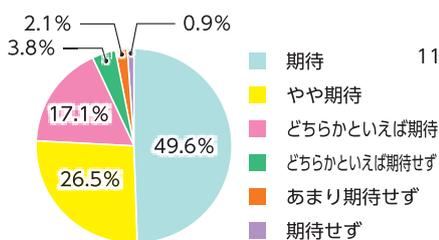


回答いただいた正組合員のうち、83.0%の方より改善を表す回答をいただきました。

### ■ 農畜産物販売事業（農畜産物の販売など）

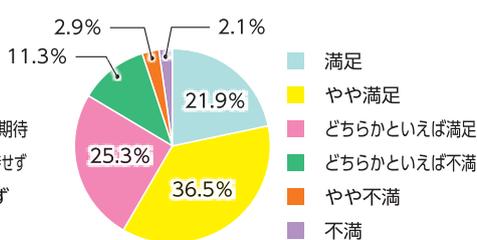
正組合員

#### ○期待度



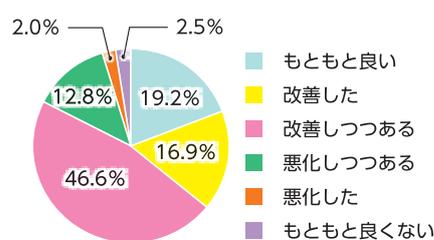
回答いただいた正組合員のうち、93.2%の方より期待を表す回答をいただきました。

#### ○満足度



回答いただいた正組合員のうち、83.7%の方より満足を表す回答をいただきました。

#### ○事業内容変化

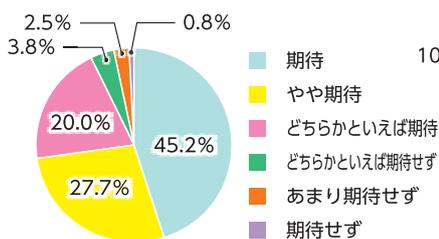


回答いただいた正組合員のうち、82.7%の方より改善を表す回答をいただきました。

### ■ 生産資材購買事業（肥料や農機具等の販売など）

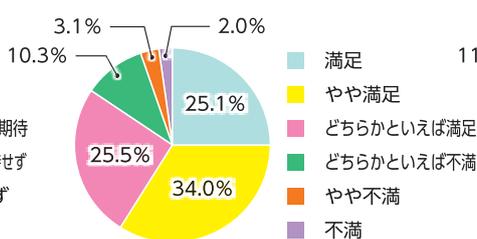
正組合員

#### ○期待度



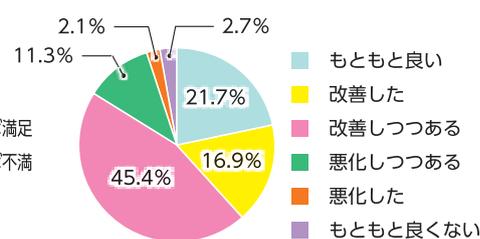
回答いただいた正組合員のうち、92.9%の方より期待を表す回答をいただきました。

#### ○満足度



回答いただいた正組合員のうち、84.6%の方より満足を表す回答をいただきました。

#### ○事業内容変化

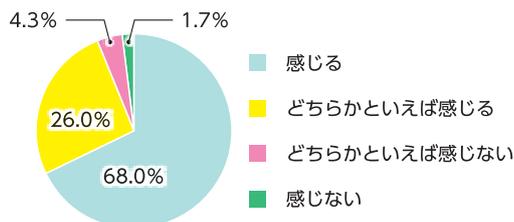


回答いただいた正組合員のうち、84.0%の方より改善を表す回答をいただきました。

# J Aの総合事業について

## ○ J Aの必要性

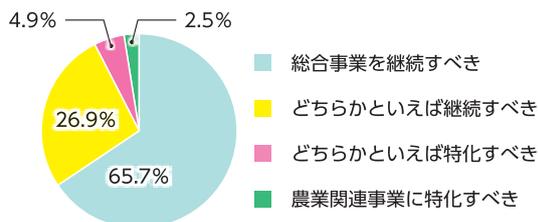
正組合員 准組合員



回答いただいた組合員のうち、94.0%の方よりJAは地域農業や暮らしにとって必要な存在として肯定的な回答をいただきました。

## ○ J Aの総合事業の継続

正組合員 准組合員



回答いただいた組合員のうち、92.6%の方より総合事業の継続について肯定的な回答をいただきました。

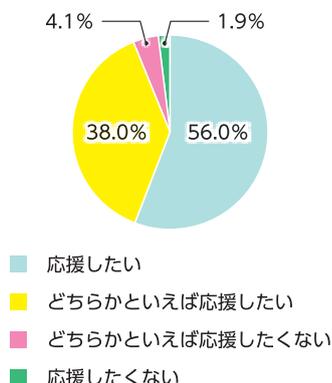
### ■ 総合事業の意義

J Aは、多様な事業を総合的に展開することで、地域農業の振興や地域づくりに努めています。とりわけ、収支が厳しい農業関連事業は、信用事業や共済事業などを含めた総合事業だからこそ、営農指導員の配置や大規模な農業施設投資を実現できています。一方、「総合事業だから農業関連事業に力を入れていないのではないか」との理由から、事業を分離すべきとする意見もあります。

# 准組合員制度について

## ○ J Aの地域農業の振興や地域づくり活動の応援

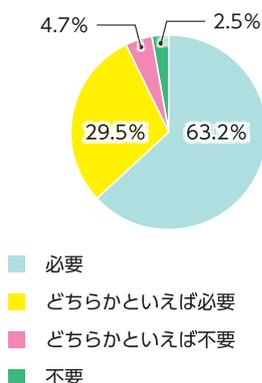
准組合員



回答いただいた准組合員のうち、94.0%の方より地域農業や地域づくりの応援に肯定的な回答をいただきました。

## ○ 准組合員の J A事業利用の必要性

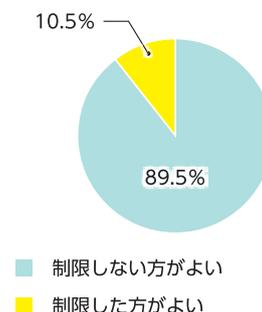
正組合員



回答いただいた正組合員のうち、92.7%の方より利用について肯定的な回答をいただきました。

## ○ 准組合員の J A事業利用の制限

正組合員 准組合員



回答いただいた組合員のうち、89.5%の方より利用について制限しない方がよいとの回答をいただきました。

### ■ 准組合員制度の意義

准組合員は、J Aの事業を利用したり、地域の農畜産物を食べることを通じて、正組合員とともに、地域の農業と暮らしを支える存在です。准組合員の事業利用によりJ Aの経営が安定し、農業関連事業の実施や地域に必要な生活サービスの維持が可能となるなど、正組合員にとってもメリットがあります。一方、J Aは、農業者の組合として農業関連事業に特化するべきであり、准組合員の事業利用は規制するべきとの意見もあります。この准組合員の事業利用規制は、実施されるかどうかは決まっていません。もし実施された場合、准組合員は事業が一部利用できなくなるほか、正組合員にとっても、営農指導員の配置や大規模な農業施設投資を実現できなくなる恐れがあります。



組合員アンケートは12月中旬まで実施いたします。  
引き続きご協力をよろしくお願いいたします。  
なお、最終集計結果のご報告は令和2年5月以降を予定しております。

消費税率の引き上げ

軽減税率

# JAの事業はどうか!?

令和元年10月1日より消費税率が8%から10%へ引き上げとなりました。また軽減税率制度もはじまり、今後は2つの税率が混在することとなります。

今回はこの税制改正にともない、当JAの事業をご利用いただく際にご注意いただきたいことをご紹介します。

## 農業者のみなさま に影響すること

### 農畜産物を販売する際の適用税率

2019年10月1日より、消費税率が8%から**10%**となりました。これに併せて飲食料品（加工品・農畜産物を含む）については軽減税率（**8%**）が適用されます。

#### 軽減税率が適用される (8%)農畜産物

主食用米・野菜・果実・枝肉など、飲食料用として販売されるもの

※JAから振り込まれる農畜産物の販売代金は、消費税率8%が適用されます。

#### 軽減税率が適用されない (10%)農畜産物

飼料用米・種子・花卉類・素牛など、飲食料用として販売されないもの

※JAから振り込まれる農畜産物の販売代金は、消費税率10%が適用されます。

### 委託販売手数料の経理の取扱い変更

軽減税率の導入により、農畜産物（税率**8%**）と委託販売手数料（税率**10%**）の適用税率が異なるため、軽減税率が適用される農畜産物を販売した際の、委託販売手数料の経理の取扱いが変わります。

※軽減税率が適用されない農畜産物の販売に係る委託販売手数料の経理の取扱いは、変更ありません。

#### 2019年9月30日までの取扱い(現行)

販売金額から委託販売手数料を控除した後の金額を課税売上とすることができます。

#### 2019年10月1日以降の取扱い

販売金額から委託販売手数料を控除できません。入金額でなくJAから送付された仕切書や販売代金精算書の販売金額を課税売上とします。

### 免税事業者の方へ

(基準期間の課税売上高1,000万円以下)

納税義務の有無を判定する際、2019年10月1日以降は、課税売上高の計算上、委託販売手数料を控除できません。

**基準期間（2年前）の課税売上高を判定する際に注意が必要です。**

### 課税事業者で簡易課税制度を選択中の方へ

(基準期間の課税売上高5,000万円以下)

簡易課税制度の適用可否を判定する際、2019年10月1日以降は、課税売上高の計算上、委託販売手数料を控除できません。

**基準期間（2年前）の課税売上高を判定する際に注意が必要です。**

下記の専用ダイヤルでも相談が可能です。

国税庁

消費税率軽減税率電話相談センター 専用ダイヤル

0570-030-456

農林水産省

農林水産省の相談窓口(消費税関係) 専用ダイヤル

03-3501-1384

### 資材のご購入

肥料や農薬など資材のご購入については、新税率**10%**が適用となります。

## 全てのご利用者さま に影響すること

### 金融

J Aの窓口やATMからのお振込など所定のお手続きの際の手数料は、新税率**10%**が適用となります。



### 生活店舗・直売所

産直野菜をはじめとした飲食料品のご購入は、**8%**の軽減税率が適用となります。ただし、花卉および酒類など一部の商品については、新税率**10%**が適用となります。



### 葬祭

祭壇利用や生花などの料金は新税率**10%**が適用となります。ただし、一部サービス（食品「果物・乾物」を使用した盛籠など）は**8%**の軽減税率が適用となります。



### 新聞・図書

【日本農業新聞】  
毎月の定期購読料は、**8%**の軽減税率が適用となります。



【家の光】  
令和元年11月号より新税率**10%**が適用となります。家の光図書は令和元年10月1日発送分より新税率**10%**が適用となります。



### 共済

現在ご契約中のJ A共済は、この度の消費増税にともなう掛金の変更などはございません。



### 燃料

【ガソリンスタンド（JASSなど）】  
全てのサービスで新税率**10%**が適用となります。

【プロパンガス】  
新税率**10%**が適用となります。

なお、令和元年9月以前より継続してご利用で、10月検針分の対象期間に9月が含まれる場合は経過措置により旧税率**8%**が適用され、11月検針分より新税率**10%**が適用となります。



### 介護・福祉

消費税率の引き上げにともない、介護給付費（報酬）が改定され、利用者負担額が**変更**となります。



J A各事業の主だったお取引についてご紹介しています。  
詳細やその他お取引についてはJ A担当者へお問い合わせください。

# 「キャッシュレス・ポイント還元事業」のお知らせ



J Aしまねは、『**キャッシュレス・ポイント還元事業**』へ参加しています。

『キャッシュレス・ポイント還元事業』対象店舗につきましては、ホームページにてご確認をお願いします。

**還元期間：令和元年（2019年）10月1日～令和2年（2020年）6月末**

## ポイント還元制度とは

- お近くの対象店舗でクレジットカード（JAカード等）や電子マネー（楽天Edy等）等を使って代金をお支払いいただくとポイント還元が受けられる制度です。
- 生活購買・資材店舗では5%、ガソリンスタンドでは2%の還元を受けることができます。**  
※詳細につきましては、各店舗へご確認ください。
- 対象店舗は、**店頭**にポスターを掲示しています。



## JAカードでキャッシュレス決済を始めよう

### JAカードはお好きな商品と交換できるポイントで還元！

「JAカード わいわいプレゼント」または「JAカード ゴールドポイントプログラム」でご利用いただけるポイントを還元します。

例えば

◎5%還元対象店舗で50,000円をJAカードで決済された場合  
**50,000円 × 5% = 2,500円** 相当のポイントを還元（2019年7月時点で予定している還元方法になります）

ポイント還元でたまったポイントは「JAカード わいわいプレゼント」または「JAカード ゴールドポイントプログラム」のお好きな商品と交換できます！

交換  
商品例

500  
ポイント～

キャッシュバック

1ポイント4円で  
ご請求金額から差引き

1,050  
ポイント

三菱UFJニコス

ギフトカード  
5,000円分



JAカード（一般）は  
**初年度年会費無料！**

次年度年会費も  
**ご利用条件達成で無料に！**

JAカードのお申込み・各種サービスについては、お近くの支店までお気軽にご相談ください。

# 石見銀山地区本部 JAグリーンおおだ



産直へようこそ!!

可成り産地が、大田市の中心部にあり、島根県内の産直店舗を「紹介」します。



大田市の中心部にある「JAグリーンおおだ」。市内の生産者からの「自分たちが作った農産物を地元の人に食べてほしい」という声を受け、平成9年2月にオープンした同産直は、20年以上経った今でも、開店と同時に多くの来店客で賑わう。

約300人の出荷会員から持ち込まれる農産物は、品数と種類の豊富さに自信あり。その秘密は、三瓶山と平場という気候が異なる地域から農産物が出荷されること。平場からの出荷が終わった農産物が、次は三瓶山近隣から出荷される、いわゆるリレー出荷を管内でできる当地の強みだ。

充実した農産物を安定して提供するためには、出荷会員数の維持・拡大が欠かせない。同産直を運営する石見銀山地区本部は、行政などと連携して生産者の育成に力を入れる。毎年開講する「おおだ農援塾」もその一つ。1年をかけて農業を学んだ塾生は、修了後、地域農業の担い手として、また出荷会員として活躍する。そのほか、遠隔地からの出荷負担を軽減するための週3回の定期集荷や、



カットかぼちゃは来店者のニーズをつかむ売れ筋商品



産直ならではの生産者からの手作りメッセージに癒されます

月1回発行するお知らせで売れ筋情報を共有するなど、出荷会員へのサポートにも力を入れる。店内には、JAしまね石見銀山女性部の食品加工グループが運営する惣菜コーナー「キッチンきれんげ」もあり、地元産食材にこだわった手作りのお惣菜は同産直をますます魅力的なものにしている。調理場はガラス張り、安心・安全をモットーにメンバーが手際よく作業する様子を見ることが出来る。

売れ筋商品は、出荷会員が作ったかぼちゃを店内でカットした「カットかぼちゃ」。1玉丸ごとを買うのに躊躇されがちな産直かぼちゃも、カットする事で気軽に購入できるとあって来店者に大好評。夏にはカットしたスイカも並ぶ。

地産地消に生産者と二人三脚で取り組む同産直には、来年も新たな生産者が丹精込めて育てた農産物が並び、店内は更なる活気に包まれる。



「キッチンきれんげ」には郷土料理の箱寿司をはじめ美味しいお惣菜がズラリ



11月からはユズが本格的に出回る



店名：JAグリーンおおだ  
 所在地：島根県大田市長久町長久口265-14  
 TEL：0854-84-9130  
 営業時間：9:00～18:30  
 定休日：1月1日・2日

# JA 自己改革 実践中

JAグループ島根

## JAしまね農業振興支援事業 活用事例のご紹介



JAしまねでは、経営拡大に向けた基盤整備や機械等の更新対策、県域でのモデル事業を実施するために、「JAしまね農業振興支援事業」に取り組んでいます。

### 大田市 株式会社コッシーふぁーむ

株式会社コッシーふぁーむは大田市大田町でいちご、水稲、アスパラガスを栽培しています。代表取締役の越田健一さんは就農して13年目になります。

もともと農業に興味があったという越田さんは、勤めていた関西の会社を退職。平成19年に奥さんの実家がある大田市に1ターンし、就農しました。

2年前に法人化し、現在は従業員3名とパート1名、奥さんとで経営しています。

越田さんは農業振興支援事業を活用し、アスパラガスのハウスを建設しました。

「ハウスを導入する上で、活用できる事業を探していた時に担当職員がこの事業を紹介してくれた。非常に助かった」と話します。

アスパラガス栽培は就農時から興味があったそうで、ハウス内の高畝は当時、県内では普及していなかった時代に試行錯誤の末、手作りで製作したものもあります。

サラリーマン時代の経験も役に立っていると話す越田さん。「作業をする上で常に工夫するようにしています」と笑顔で話していただきました。

今後もハウスを増棟する予定で、さらに生産拡大を行い、生産額の増大を図ります。



コッシーふぁーむの皆さん（中央が代表の越田さん）



JA YOUTH

## 一所懸命 青年連盟

### JAしまねやすぎ青年連盟

JAしまねやすぎ青年連盟は全体で78名の農家盟友とJA職員盟友がおり、6支部で構成されています。各支部イベント出店や食農教育など様々な活動を行っています。

やすぎ青年連盟の活動は、近年では独身盟友を対象にした恋活イベントを開催しております。今年度は安来市の新規就農者や地域住民にもっとやすぎ青年連盟を知ってもらうため、交流型イベントを開催しました。盟友のいちごのハウスにお邪魔させてもらい、いちご狩りを行った後、懇親会を行い地域の方々との交流を楽しみました。

さらに毎年、女性部と連携して地元保育園とのさつまいも栽培体験を実施しています。女性部とともに地域の子供たちに食と農の繋がりを学んでもらうきっかけになってくれればと思います。活動を行っています。

安来市では近年、新規就農者が増えてきました。そういった方々と農青連の活動を通じて地域の農業の発展や交流を広げたいと考えています。



雲南

## 農機目白押し200点 農業機械大展示会開催

雲南地区本部は10月19日、20日の両日、地区本部駐車場の特設会場で農業機械大展示会を開きました。メーカーや関連業者など9社が約200点の農機を展示し、JA全農が取り組む低価格な共同購入トラクターや管理機、畦草刈機などの中小農機に注目が集まりました。

秋に行われる展示会は毎年、米の収穫が一段落つく10月中下旬に他社に先駆けて開催しており、経済部農業機械課の大坂克彦センター長は「次回の開催を期待する声もあり定着しつつある。農業機械を利用する方の作業の省力化や効率化の一助となるため、最新機種や特価商品などを提案していきたい」と話します。

来場者は実際に機械を見ながらJA職員やメーカー担当者から新型農機などの説明を受けるほか、青果品や鉢物、鶏糞など農機以外の販売も楽しみ、2日間で約600人が来場しました。



新型農機などが目白押しで大勢の来場者で賑わいました

くにびき

## 女性部 更なる活性化へ！ 役員との意見交換会開催

JAしまねくにびき女性部（中島和子部長・759名）は10月7日、教育文化センターSan・san館で、当地区本部役員との意見交換会を開催しました。

意見交換会には女性部役員20名と栗原令本部長をはじめ奥原展芳副本部長、今岡修企画総務部長が出席。冒頭、中島部長は「女性部の活動に対して、より理解を深めていただき、JAと協力しながらよりよい地域を目指していきたい」と挨拶。栗原本部長は「女性ならではの視点を取り入れ、これまでと違ったJAにするためにも、組織の意向に耳を傾けていきたい」と述べました。

その後、JA職員・OGへの理解と協力や営農事業との関わりなどのテーマについて意見交換を開始。女性部役員からは「JAとして女性部活動の理解を促進し、協力してもらえる体制づくりをしてほしい」「産直をもっと活用してもらえる方法を考えてほしい」などの要望が上がりました。

最後に昼食をとりながら更に交流を深め、女性部の活性化を誓いました。



意見交換会の様子

隠岐

## 年金友の会・ 共済加入者の集い旅行

隠岐地区本部は、JA年金振込指定者および共済契約者を対象に、健康で楽しくゆとりのある生活を促進することを目的に毎年旅行を企画しています。今年度も10月16日から2泊3日の日程で開催し、天候が心配される季節ではありましたが幸い天候にも恵まれ、日頃からJAをご利用いただいている33名とともに出かけました。

初日は、鳥取県の鳥取砂丘や砂の美術館などを見学した後、宿泊先の塩田温泉で宿泊し、大広間での夕食宴会では、カラオケを歌い、時には仲居さんも一緒になって踊るなど大いに盛り上がり参加者同士の親睦を深めることができました。2日目は、和歌山県で旅のメインとなる「福田こうへい」コンサートを堪能し、翌日には大きなトラブルもなく帰路につきました。参加者からは「参加して良かったよ。」などの感想を頂き、今回の旅行を通してとても喜んで頂けたと思います。



やすぎ

## やすぎ恋花まつり開催

やすぎ花卉部会は10月5、6日の2日間、安来市安来町のプラナ2階多目的ホールで「やすぎ恋花まつり」を開催しました。安来市は県内有数の花の産地で、同部会では69戸の農家が生産にあたり、イベントを通じて消費者へやすぎの花をPRしました。

イベントでは、安来産の色とりどりの花を使ったフラワーアレンジメントの無料体験を行い、大勢の方が参加しました。フラワーアレンジメントを体験した子どもは「お花をいっぱい使って作るのが楽しいです」と笑顔で話しました。また、地元幼稚園・保育園児が描いた花の絵と4日に開催した「やすぎの花」品評会に出品された花卉が展示され、華やかな会場に大勢の方が訪れ賑わいました。

同部会の足立昌俊部会長は「こういった花と人が直接ふれあうイベントを通して、花の魅力を伝えていければと思います」と話しました。



## 石見銀山

### 三瓶小水力発電所起工式

大田市三瓶町にあるＪＡしまね三瓶小水力発電所の起工式が10月4日に行われました。

三瓶小水力発電所は昨年4月に発生した島根県西部地震により、発電を中止している状態にあります。

当日は、石見銀山地区本部役員や施工業社が参列しました。

同地区本部の山崎辰次本部長は「地域の皆様の役に立てよう、取り組みを進めていきたい」と語りました。

起工式では、鍬入れの儀や玉串奉奠が執り行われました。発電所は令和2年8月に可動する予定です。



挨拶を述べる山崎本部長

## 出雲

### 出雲大社散策で交流

#### ＪＡしまね3地区本部女性部

ＪＡしまね出雲、斐川、石見銀山女性部は10月4日、出雲市で合同研修会を開きました。3地区から約100人の部員が集まり、出雲大社周辺を散策して交流を深めました。

担当地区が他地区女性部を招く合同研修会は、他地区との連携強化、仲間づくりを目的に、昨年度から開いています。今年度は出雲地区本部管内で、健康づくりと出雲の魅力の再発見につなげようと「出雲大社ウォーキング」を企画しました。出雲大社境内や島根県立古代出雲歴史博物館などを巡り、出雲神話の世界を楽しみました。

出雲女性部の高野智子部長は「ガイドの方に丁寧に説明していただき、自分たちも勉強になりました。他地区の皆さんと交流できたことは、今後何かのときに役立つ縁になると思います」と話しました。



約100人の女性部員が参加（島根県立古代出雲歴史博物館で）

## 島根 おおち

### 管内若手農業者が 県知事と懇談会

島根おおち地区本部の若手農業者6名は邑南町のいこいの村しまねで、農業人口が減少傾向にあるなか徐々に増えつつある若手農業者の意見を知事に届けるべく懇談会を行いました。丸山達也県知事のほか福井竜夫県議会議員、石橋良治邑南町長にも同席いただき、邑智郡の秋の味覚を共に味わいながらの開催となりました。

懇談会では日高本部長が島根おおち地区本部の概況について報告。続いて生産者から現在の経営概要や取り組み状況、また苦労している点や不安に感じている点などを一人一人知事に説明しました。丸山知事からは、県内および管内の肥育牛や育成牛の環境、ミニトマトと大玉トマトの生産工程の違いについてなど様々な質問がされ、生産者が生産者目線で質問に答えていました。試食会では、石見高原ハーブ米の新米、石見和牛肉、邑南町産シャインマスカットなど管内の味覚を楽しみながら、個々に知事との対話をするなど和やかな雰囲気の中懇談会を終了しました。

今回の懇談会は、管内の生産者が知事と直接対話できる貴重な時間となりました。今後も農家の所得向上や将来的な担い手の確保に向け、行政とも連携した取り組みを行っていきたく考えています。



## 斐川

### 園児が稲の脱穀に挑戦！

10月8日に東部保育園、16日に荘原保育園をＪＡ職員が訪れ、園児たちがバケツで育てた稲の「脱穀」「選別」作業を行いました。この取り組みはＪＡグループが「みんなのよい食プロジェクト」の一環として、農業への関心を深めてもらおうと毎年行っている活動です。園児たちは職員の説明を受けた後、1週間乾燥させた稲を持ち、空の牛乳パックに穂先を入れて引き抜くという方法で脱穀を行いました。次に、「唐箕」を使った選別作業では、ハンドルを回して起こした風で籾を選別する様子を園児たちは興味津々に見ていました。作業を行った園児たちは「これがお米になるの？早くおいしいお米が食べたい」とお米を食べるのをすごく楽しみにしていました。担当職員は「園児たちの笑顔が見れて良かった。来年もこの活動を通してお米や農業の大切さについて知ってもらいたい」と話しました。次回は、「籾摺り」を行い、炊きあがったお米で「おにぎりパーティー」を開催する予定です。



西いわみ

## JA女性部が福祉施設に 手作りおやつを届けました

JAしまね西いわみ女性部（部長 波田洋子）は、地域貢献活動の一環として管内37箇所の福祉施設に手作りのおやつを贈るサービスを毎年春と秋に実施しています。

秋のおやつは、小豆あんのかわりにきな粉をまぶした「きなこおはぎ」で、合計1,600個を同部員らが手分けして手作りし施設関係者に手渡します。

今回は10月9日に益田市内の27施設、11日に津和野町内の2施設、18日に吉賀町内の8施設におやつを届けました。

受け取った施設関係者の一人は「毎年楽しみにしているおやつを頂く事ができてうれしい」と喜びました。

同女性部では今後も同サービスを続けていく予定です。



いわみ中央

## がん募金で感謝状

いわみ中央地区本部はこのほど、がん対策の啓発活動に役立てる「がん募金」に多額の寄付をしたことにより、丸山達也県知事より感謝状を受けました。感謝状の対象は、累計で個人は50万円以上、団体・企業は100万円以上の寄付となります。いわみ中央地区本部と女性部は公益財団法人ヘルスサイエンスセンター島根へ毎年募金を贈っており、募金額は累計で1,779,872円となりました。

募金を実施した公益財団法人ヘルスサイエンスセンター島根は、がん診療連携拠点病院の高度医療機器等の整備を支援するため2009年から3年間で6億6,900万円を集めた後、2010年度以降は民間の普及・啓発および支援事業を支援する目的で募り、令和元年9月1日現在で41,457,678円の募金が集まっています。

感謝状を受け取った佐々木豊本部長は、「地道な活動の積み重ねだが継続が大切。これからも積極的にがん啓発活動に協力していきたい」と話しました。

同日は、1個人と4団体・企業へ感謝状が贈られました。



隠岐  
どうぜん

## 令和元年度島根県種畜共進会 開催！

本店

島根県種畜共進会で、隠岐どうぜん地区本部から出品の海士町 戸鳴豊さんの愛牛「ふく」号（成雌区）が肉用種牛4区の首席に選ばれ、さらに各区首席との比較審査の結果、見事に最優秀のグランドチャンピオン牛の栄冠に輝きました。審査員は「体積・伸び・深みと揃った立派な牛」と講評。隠岐産牛として、初受賞となった昨年に続く2年連続のグランドチャンピオンに会場が湧きました。

当地区本部からは「ふく」号のほか、この組として奥田美代子さんの愛牛「こはく」号（母系群区）も出品され、「こはく」号と「ふく」号による母娘の組出品は、3席に選ばれました。また、隠岐地区本部から出品された隠岐の島町 田中井さんの愛牛「ひさめぐみ号」も4区の3席と健闘しました。隠岐地域から3頭の出場は初の快挙であり、畜産熱意と好成績に大きな声援をいただきました。「隠岐牛」を大いにアピールすることができ、「畜産大国」樹立に向け勢いがつく結果となりましたことを嬉しく思います。

JAしまねは10月19日、松江市宍道町の島根中央家畜市場で令和初の島根県種畜共進会を開催しました。各地区本部で優秀な成績を収めた肉用種牛47頭と乳用種牛29頭が出品され、育種改良の成果や飼養管理技術を競いました。前日からの悪天候の中、丸山達也県知事をはじめ多くの来賓・来場者を迎え、曇天を吹き飛ばす熱気のコもった共進会となりました。最高位のグランドチャンピオンに、肉用種牛の部は第4区（成雌牛）の海士町 戸鳴豊さん出品牛「ふく」号、乳用種牛の部では第6区（経産牛B）の出雲市 永瀬哲也さん出品牛「IDEE サンチエス ルイ ET」号が選ばれました。永瀬さんは3年連続してグランドチャンピオン獲得となりました。

また、同日開催したJA和牛審査競技会では、JA女性部、農林大学校、高等学校から出場した7チームが和牛審査眼を競い、農林大学校Bチームが優勝しました。



肉用種牛グランドチャンピオン  
戸鳴さんの愛牛「ふく」号



乳用種牛グランドチャンピオン  
永瀬さんの愛牛「IDEE サンチエス ルイ ET」号



JA和牛審査競技会 優勝  
島根県立農林大学校 農林大Bの皆さん



## 農村歳時記「稲刈り」を体験しました

(有)赤雁の里(渡邊哲朗代表)とJAしまね西いわみ地区本部(本部長田村清己)は9月29日、益田市赤雁町の農村公園「赤雁の里」で農業体験教室を開き、参加児童らが6月9日に新元号「令和」の文字をうるち米の「きぬむすめ」と古代米の一つ「柴黒米」を使って描いた田んぼの稲刈りを体験しました。

約60人が参加した稲刈りでは、手に鎌を持った児童らがJAや関係機関職員の手ほどきを受けて古代米を刈り取り、きぬむすめで描いた令和の文字を浮き上がらせました。



稲刈りの後は、JA職員自ら全て手作りで作上げた紙芝居の上演会を開きました。紙芝居の物語は開催地の地名の由来になったとされる伝承を基に創作しました。

このほか、昼食には古代米を使った押しずしやぜんざい等がふるまわれました。

## 女性部グラウンドゴルフ親睦交流会開催



JAしまね西いわみ女性部(部長波田洋子)は10月17日、部員相互の親睦と地域を超えた交流の場を目的にグラウンドゴルフ大会を開きました。

津和野町池村の津和野町グラウンドゴルフ場で部員やJA職員ら114人がプレーを楽しみました。

あいさつでは同部亦賀アツ子副部長が「台風の被災者の方にはお見舞いを申し上げたい」としながら「今日は部員同士の親睦を深める大会にしましょう」と述べました。

大会終了後には成績順の表彰やJA職員からの提供による各賞表彰も行い大会を盛り上げました。



## 知事も出席「つわの百姓塾」開催

津和野町枕瀬で10月19日、同町内の若手農業者の育成を目的とした勉強会「つわの百姓塾」が開催され、塾生や県担当者、関係機関など約40名が出席しました。

丸山達也島根県知事が出席し、現場の声を聴く意見交換を行いました。

「つわの百姓塾」は平成25年1月に開講し、これまでに25回開いていて、塾長らが塾生に農業の奥深さや難しさ、自らの体験などを語るほか、塾生が抱える課題や要望などの意見交換の場としています。

塾生は地元若手農家のほか、Uターンで同町に移住した新規就農者や農業研修生で、近年は、地元農家はもとより町外の農業者や農業研修生も参加し農業者同士のつながりを深める機会になっています。

塾生らからは、耕作放棄地の再生に係る事業、空き家バンクの活用、中山間地に見合う事業展開の要望などが挙がりました。

知事らは「県内の状況を把握し、農業振興に努めたい」としました。

発起人の一人で塾長の田中幸一氏は「県の農業の現状、特に中山間地域の農業は大変厳しいものがある」として「中山間地域に特化した農政に取り組んでほしい」と訴えました。



## JAしまね西いわみぶどう部会 技術反省会開催

JAしまね西いわみぶどう部会（部長岩本和雄）は10月17日、益田市元町の益田市民学習センターで令和元年産生食用ブドウの技術反省会を開き、出荷実績の報告や栽培管理、新技術導入試験結果などの講演を行いました。

部会員やJA、関係機関など約40名が出席した反省会では、県内デラウェアの出荷数量合計が993トン（前年対比94%）となったものの販売金額は13億1,731万円（同103%）となり、JAしまねが目標としたキロ単価1,300円（税別）を達成しました。

西いわみぶどう部会のデラ出荷実績は数量145トン（前年対比103%）、販売金額2億2,002万円（同110%）で、キロ単価は同部会最高額となる1,514円（税別）となりました。

JAしまね本店担当者からは、島根県のデラの出荷時期は6月末までが主体であり、等級の赤秀比率向上と棚面100%利用を促進した出荷量の増量で市場および消費地への安定供給を目指す必要があることが示されました。

岩本部会長は「JAしまねで取り組んだ目標キロ単価1,300円が達成できてうれし」とあいさつしました。



## 小学生がユズ加工施設を見学

益田市立吉田小学校4年生児童60人が9月30日、益田市の魅力を知ろうと、益田市美都町の株式会社みと（中島重秋代表取締役社長）を訪ね、同町特産のユズについて勉強しました。児童らは総合的な学習の時間を利用して、益田市を良く知らない人にも益田市の魅力を発信するため、同町の特産物について話を聞き郷土の魅力を再認識します。

当日は（株）みと中島代表や椋木工場長が児童らを出迎え、美都町の概況や会社の概要、施設の説明をしたほか、加工施設や製造ラインの見学なども行いました。

見学を終えた児童から、美都のユズ果汁はどこにいくのか質問された椋木工場長は「ここで搾ったユズ果汁は国内はもとより、アメリカやフランスなど現在海外向けにも出荷しています」と説明しました。

（株）みとは地元の特色を生かした農産物や山菜等の加工品開発を通して広く地域に貢献することを目的とするJAの出資企業として平成2年11月に設立しました。

平成3年5月に販売を開始した清涼飲料「ゆずっこ」はロングセラー商品として人気があります。



## 西いわみ地区本部の自己改革の取り組み

JAしまね西いわみ地区本部は、10月22日、益田市内田町の萩石見空港で開催されたアイルランドパラリンピック自転車競技選手団の歓迎セレモニーで、地元農産物を贈呈しました。益田市は2020年東京オリンピック・パラリンピック参加国であるアイルランドのホストタウンに2018年8月に登録されており、自転車競技選手団のトレーニングキャンプ地として同国選手団を受け入れています。

JA地区本部では、最盛期を迎えたアールスメロン、トマト、ミニトマト、西条柿、ワサビなどの果物や野菜を用意し、田村本部長が選手団代表らに「益田の温暖な気候で育った農産物を使った食事で力をつけてトレーニングに励んでほしい」と言葉を添えて手渡しました。

選手団は益田市に6日間滞在しトレーニングや市民との交流を行います。

JAではこれからも自己改革実現のため皆様方からいただいたご意見を、できることから確実に実施してまいります。



### 12月の無料年金相談会～お気軽にご相談を～

年金定期便、年金手帳、印鑑、裁定請求書、年金証書等をご持参いただきますと、より具体的な相談ができます。はじめての方や、現在受けている年金に疑問をお持ちの方もお気軽に相談でき、秘密は固く守られます。どうぞ、お近くの会場にお越しください。

西いわみ地区本部金融共済部金融課  
年金相談センター (0856-22-8680) は、  
平日 (8:45～17:00) いつでも  
ご相談いただけます。

#### 12月の年金相談会

12日(木)	中西支店	午後2時～午後6時	JA年金相談員
--------	------	-----------	---------

※日程・社会保険労務士は変更になる場合があります。

川柳「つわぶき」の投稿数 津和野町13通、吉賀町0通、益田市15通

- |                                  |                                  |                                   |                                  |                              |                                |                               |                                |                                  |                                |                                |                                 |                                |                                |                                |                                 |
|----------------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|----------------------------------|------------------------------|--------------------------------|-------------------------------|--------------------------------|----------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|
| 里道に ひっそり咲けし つわぶきの花 (益田市) 大谷 恭子さん | 秋風に ゆれて黄色く つわぶきの花 (益田市) 佐々木いさ子さん | つわぶきや どっしりかまえて 冬をまつ (益田市) 石山 玉代さん | つわぶきが 池のほとりで 咲いている (益田市) 重田 伸子さん | 文豪の つわぶきの里 満喫し (益田市) 山下 昭子さん | 秋枯れの 山肌一面 つわぶきの花 (益田市) 豊田 昭彦さん | つわぶきの 丸き葉と花 散歩道 (益田市) 柳井 文江さん | つわぶきの 花とひだまり 秋深し (益田市) 木川 順子さん | つわぶきは 生けて見てよし 煮てうまし (益田市) 宮川 香さん | なまこ堀 つわぶき咲いた 城下町 (津和野町) 大井 守さん | つわぶきの 校章懐かし 古き友 (津和野町) 大庭百合子さん | 月影に 咲くつわぶきの 愛おしさ (津和野町) 村上 栄子さん | 町あげて 植栽始め つわぶきを (津和野町) 大羽 克巳さん | つわぶきは 昔懐かし 風情あり (津和野町) 御手洗孝枝さん | 町の名を 忍ぶつわぶき 花盛り (津和野町) 裾坂庄之進さん | つわぶきよ 町のシンボル 秋思う (津和野町) 住吉 良子さん |
|----------------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|----------------------------------|------------------------------|--------------------------------|-------------------------------|--------------------------------|----------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|

お題「つわぶき」

1月のお題は「水仙」です  
ご応募お待ちしております



# にしいわみひろば

#### 川柳 応募方法

●葉書に 川柳、住所、氏名、電話番号をご記入ください。●締切 令和元年12月10日 (当日消印有効)  
●あて先 〒698-0024 益田市駅前町15-1 JAしまね 西いわみ地区本部 企画総務部 ふれあい課

○おわびと訂正 10月号読者の川柳掲載につきまして、津和野町 村上 毅 さんとなっておりますが、正しくは吉賀町 村上 毅 さんでした。訂正しおわび申し上げます。



# e-Taxの利用手続がより**便利**になりました

## パソコンでもスマホでも 確定申告書が送信可能へ！

### ID・パスワード方式！

用意するものは、次の2つ！

(ID・パスワード方式に対応した)

- ① ID (利用者識別番号)
- ② パスワード (暗証番号)

IDとパスワードは、税務署で職員と対面による本人確認を行った後に発行しますので、発行を希望される方は、運転免許証などの本人確認書類をお持ちの上、お近くの税務署にお越しください。

- ・一度発行すれば翌年以降の手続は不要です。
- ・国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」でのみ利用できます。
- ・マイナンバーカードを利用する**マイナンバーカード方式**による申告もできます。
- ・ID・パスワード方式は暫定的な対応であるため、お早めにマイナンバーカードの取得をお願いします。

## スマホ専用画面で 確定申告書を送信！

### 【スマホ専用画面で申告できる方】

【収入】

- ・給与所得者（1か所給与年末調整済、年末調整未済、2か所以上給与対応）
- ・公的年金等、その他雑所得、一時所得

【所得控除】

- ・全ての所得控除

令和2年  
1月から  
対応



マイナンバーカード読取機能を搭載したスマートフォンを使えば、マイナンバーカードの電子証明書を用いたe-Tax送信が可能になります。

詳しくは、国税庁ホームページでご確認ください。

スマホ×確定申告  
進化するスマート申告！

問い合わせ先／益田税務署 TEL(0856)22-0444(代表)

# おさいふカード ポイント支払い開始のお知らせ



令和元年11月1日より  
貯まったポイントを「1ポイント=1円」として  
**1ポイントから、代金のお支払いに  
ご利用いただけます。**

グリーンセンター4店舗で開始

ポイントをご利用いただく場合は、  
古い積算ポイントから先に使用させていただきます。



### 令和1年産米集荷速報

令和1年10月12日現在

営農部米穀課 (単位:30kg/袋)

地区名	出荷予約数量	集荷数量	CE荷実量	集荷数量(合計)	集荷率		1等米比率(全品別)		コシヒカリ1等米比率		ハニー系1等米比率		ハジエゼン1等米比率		島根産1等米比率		つや姫1等米比率			
					1年度	30年度最終	1年度	30年度最終	1年度	30年度最終	1年度	30年度最終	1年度	30年度最終	1年度	30年度最終	1年度	30年度最終	1年度	30年度最終
益田市	R1	30,748	23,863	0	23,863	77.0%	85.5%	64.2%	55.6%	47.1%	45.8%	53.4%	67.0%	56.1%	19.1%	19.1%	86.1%	85.6%	78.2%	43.8%
	H30	33,375	26,355	0	26,355	79.0%		56.1%		46.1%		67.0%		19.1%		19.1%	93.1%	85.6%	42.9%	
	R1	5,453	3,018	0	3,018	55.3%	86.8%	76.2%	76.8%	64.5%	60.7%	66.9%	60.6%	0.0%	100.0%	100.0%	97.4%	90.3%	86.7%	94.7%
	H30	5,329	4,347	0	4,347	81.6%		77.4%		59.6%		62.0%		100.0%		100.0%	90.8%	90.3%	94.7%	
	R1	9,660	7,096	0	7,096	73.5%	90.4%	79.4%	81.0%	86.1%	84.1%	86.7%	73.4%	30.2%	100.0%	100.0%	94.3%	90.6%	75.0%	76.5%
	H30	9,154	7,709	0	7,709	84.2%		80.8%		85.3%		73.4%		100.0%		100.0%	89.5%	90.6%	76.5%	
津和野町	R1	25,648	19,690	0	19,690	76.8%	87.0%	76.1%	87.1%	75.0%	85.9%	79.6%	88.5%	0.0%	0.0%	0.0%	85.6%	90.6%	68.5%	89.1%
	H30	31,187	23,429	0	23,429	75.1%		86.2%		85.6%		85.7%		0.0%		0.0%	90.2%	90.6%	89.4%	
	R1	3,099	1,486	0	1,486	48.0%	103.6%	30.3%	68.8%	45.2%	89.1%	0.0%	95.9%	0.0%	0.0%	0.0%	26.9%	49.7%	29.4%	21.8%
日原	H30	3,093	1,722	0	1,722	55.7%		53.9%		75.8%		95.5%		0.0%		0.0%	40.6%	49.7%	21.8%	
	R1	5,486	1,313	0	1,313	23.9%	74.1%	50.9%	82.8%	59.5%	73.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	21.0%	84.9%	43.0%	90.7%
	H30	4,562	1,829	0	1,829	40.1%		70.1%		63.2%		0.0%		0.0%		0.0%	73.3%	84.9%	78.3%	
六日市	R1	15,423	4,970	0	4,970	32.2%	77.6%	78.2%	85.4%	81.3%	80.0%	100.0%	84.9%	0.0%	0.0%	0.0%	98.4%	97.3%	90.0%	100.0%
	H30	17,012	7,153	0	7,153	42.0%		76.4%		66.1%		82.1%		0.0%		0.0%	94.9%	97.3%	100.0%	
JA計	R1	95,515	61,236	0	61,236	64.1%	85.2%	70.4%	74.7%	64.1%	69.2%	74.4%	83.2%	45.3%	59.7%	59.7%	84.4%	87.9%	74.0%	71.1%
	H30	103,712	72,544	0	72,544	69.9%		72.0%		65.9%		80.4%		59.7%		59.7%	89.5%	87.9%	67.8%	

カントリー未計上

※集荷数量・集荷率・各品種一等米比率の下段は、前年同期実績(H30.10.12)

【農産物検査員コメント】

- ★青未熟・心白粒・カメシ被害粒が多い
- ★コシヒカリは倒伏や天候不順の為品質が低下している
- ★断続的な降雨の為刈取が遅れている
- ★コシヒカリの反収低
- ★晩生の品種でウンカの発生有
- ★登熟ムラの為、水分にムラのあるものが見られる
- ★等級が落ちる程ではないが、肌ずれが見られる

## 令和元年産米の出荷積上げ運動へのご協力をお願いします

平素は、当JAの事業について格別のご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

当JAでは、島根米を長年取扱いいただいている県内外の販売先（実需者）に対して、お互いの信頼関係のもと、安定的な販売を心がけています。

令和元年産米につきましても、引き続き販売先の要望数量に応え、安定的な数量を供給することで、島根米の有利販売（売り場の確保など）に繋げる必要があります。

皆様の生産されました優良な島根米を1袋でも多く販売先に供給し、多くの消費者の方に食べて喜んでいただけるよう、「出荷積上げ運動」を実施いたします。

何卒趣旨をご理解の上、**当JAへの出荷**にご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

尚、出荷の際の検査日程については、**営農経済部米穀課**までご連絡下さい。また、「ふるい下米」についてもJAへの出荷にご協力をお願いいたします。



注 検査の都合上、令和元年12月20日以降の出荷申込み分につきましては、一般米扱いとなります。

JAしまね 西いわみ地区本部 営農経済部 米穀課 TEL0856-23-1911



from J  
to YOU

西いわみ地区本部からのおしらせ



農家の幸せをイチバンに。

THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS  
**日本農業新聞**  
www.agrinfo.co.jp

農業に携わる人たちを  
第一に考えた報道・活動で  
日本の食と農を応援します。



知る、活かす、つなぐ～JAグループ情報共有運動

生産現場に、より密着

# 日本農業新聞の紙面が変わります。

## 読んで得する 経営情報を充実

輸入農畜産物が押し寄せる時代に、選ばれる産地とは、農家とは…。アグリビジネス面（週1回）を新設するなど、マーケットインに基づく専門情報を充実させます。



## 農業を変える先端技術追う

ドローン、無人トラクターなど技術革新が加速する農業。その可能性と、現場で使える技術かどうかをポイントに、専門記者が分かりやすく解説します。



## 改革の先進JAを徹底報道

JAグループの自己改革は成果が問われる年となりました。組合員の農業経営を支える先進JAの取り組みを徹底報道します。



## 農業に夢をかける若者を応援

若者を応援する紙面を新設（週1回）。農業高校や農業大学の生徒たち、新規就農者の皆さんのそれぞれの挑戦を伝えます。



## 島田洋七さんが新企画で再登場

大反響を呼んだ本紙連載「笑ってなんぼじゃ!」の島田さんが紙面に帰ってきます。世の中に起きる様々な出来事をユーモアあふれる独自の切り口でつづります。

THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS

# 日本農業新聞

〒102-8409  
東京都千代田区一番町 23-3  
TEL 03-6281-5807  
FAX 03-5214-0480

<https://www.agrinews.co.jp>

日本農業新聞

検索

お近くの新聞販売店から毎日お届けします。  
購読のお申し込みは、あなたのJAまで

購読料  
1ヶ月

**2,623**円 (税込) (本体価格 2,429円)

キリトリ線

## 日本農業新聞 購読申込書

年 月から購読します。

フリガナ	フリガナ		
氏名	世帯主		
フリガナ			
住所			
電話番号	取扱い JA名	JA	
備考			支店・支所

個人情報は適切に管理し、日本農業新聞の配達など購読に関する業務に利用させていただきます。



西いわみ地区本部からのおしらせ



JAしまね



メガネの三城

メガネ・補聴器 巡回サービス

～ 無料で出来ること、お役に立てることがたくさんあります。～

こんにちは、『メガネの三城』移動型店舗店長の狩野と申します。  
『タナカ』さんに代わり、みなさまの町のJA各支店へ伺いさせていただきます。  
メガネ、補聴器の調整、ご相談などがございましたらお気軽にお立ち寄りくださいませ。  
JA様でお求めの方はもちろん、他店でご購入の方も大歓迎です。

フレーム+  
書籍 ¥12,000-  
(送料+13,200-)

らくみか

『訪問ご希望のお客様へ』  
ご来店が難しいお客様はご自宅まで訪問させていただきます。  
ご希望の方は最寄りのJA窓口へお問い合わせください。  
※訪問可能特別はJA各支所の巡回営業時間以降となります。

お問い合わせはこちらの携帯電話もどうぞ  
090-6955-1612  
メガネの三城【移動型店舗 クーリー号】  
店長 狩野 昭弘

日	月	火	水	木	金	土
1 先負	2 仏滅	3 大安	4 赤口	5 先勝	6 友引	7 先負
8 仏滅	9 大安 ラバーン 10時～14時	10 赤口 日原経済C 10時～14時	11 先勝 匹見支店 11時～15時	12 友引 津和野経済 10時～14時	13 先負 柿木経済 10時～14時	14 仏滅
15 大安	15 赤口	17 先勝	18 友引	19 先負	20 仏滅	21 大安
22 赤口	23 先勝 西益田支店 9時～13時	24 友引 日原経済C 10時～14時	25 先負 匹見支店 11時～15時	26 赤口 六日市支店 11時～15時	27 先勝 柿木経済 10時～14時	28 友引
29 先負	30 仏滅	31 大安				

## 12月の巡回日程

ハチを見かけたら巣づくり警報!

無料調査

ハチ 駆除

近寄らず、触らず!!  
ハチの駆除はプロにお任せください。

ハチの駆除をご希望の方は  
最寄りのJAまでご連絡ください。  
JAしまね取扱業者(株)コダマサイエンスの  
地区担当者が訪問させていただきます。



取扱業者

株式会社 コダマサイエンス

(公社) 日本しろあり対策協会正会員  
会員番号 島根県 002  
会員番号 鳥取県 002

(本社) 〒690-0048 島根県松江市西塚島 2丁目 8-23

JA全農基本契約業者「株児玉商會」特約施工店

■益田営業所 TEL0856-22-5390

■各営業所/松江・江津・隠岐・鳥取・倉吉・米子・広島  
<http://www.kodama-s.co.jp/>

床下の無料調査(シロアリ駆除・防除等)に伺います。

床下の無料調査をご希望の方には、JAしまね取扱業者(株)コダマサイエンスの  
地区担当者が訪問しますので、よろしく願い致します。

お問い合わせ先 益田市中吉田町 1001-1 JAしまね 西いわみ地区本部 経済課 TEL:23-0914



中川 徳行



三浦 定

タテのカギ

- ①毛糸や棒針などを使って楽しめます
- ④年賀状を書くために買ってこなくちゃ
- ⑦積み上げて塀を作ることも
- ⑨ポンポンと突いて遊びます
- ⑩ツキノフ、ホッキョクといえば
- ⑪肌のこと。ドライ——
- ⑬食用にするユリの鱗茎（りんけい）
- ⑮OPECは——輸出国機構の略称です
- ⑯もろみなどを搾った後に残る物
- ⑰水道、電気と並ぶライフライン
- ⑱グルメとも呼ばれる——家
- ⑳AMを聞こうかな、FMにしようかな
- ㉑言葉のキャッチボールです

ヨコのカギ

- ①手にはめる防寒具
- ②良い香りがする——キャンドル
- ③リンゴの芯の周りに入っていることも
- ⑤つらさをぐっと耐え忍ぶこと
- ⑥穴を開ける工具
- ⑧結婚指輪をはめるところ
- ⑫餅をつく人が手に持ちます
- ⑬冬空から降る白い物
- ⑭ロシアの首都です
- ⑮怖い話を聞くと凍りそう
- ⑯住み込みではありません
- ⑰無地の物には付いていません
- ⑱トナカイもこの仲間

二重マスの文字を A ~ E の順に並べてできる言葉は何でしょうか？

1	7	10			17	20
2				15		
3			13			
	8	11			18	
4		12			19	21
5	9			16		
6			14			

答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

応募要項

- 応募方法 ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。
- 賞品 正解者の中から抽選で40名（JAしまね全体）の方に「JA商品券」をお贈りします。
- 当選者発表 賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先・締切 〒698-0024 益田市駅前町15-1  
JAしまね 西いわみ地区本部 ふれあい課 「クイズ」係  
2019年12月5日（木）（当日消印有効）

先月号の答え  
「コガラシ」

フ	ラ	ン	ス	ク	ケ	ア
エ	イ	ス	イ	ガ	ラ	
ダ	イ	キ	チ	ス		
ベ	ー	タ		モ	ミ	ジ
ン		リ	ヤ	ク	ズ	
タ	コ	ア	シ		ガ	カ
ツ	メ		キ	ヨ	シ	キ

・お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送以外の目的で利用することはございません。



夕食時間

JA島根厚生連

肥満症、高血圧症、糖尿病などの生活習慣病では、食事、運動療法などの生活習慣指導が重要です。その中でも食事について、甘味物や油物、炭水化物にも気をつけているのに、今ひとつ効果が現れないと感じることはありませんか？そこには夕食を摂る時間が関わっているのかもしれない。

寝る前の2時間以内には食べないように、飲まないようにしましょう。と、よく聞きます。とすれば3時間以内には・・・と、言われるところもあります。

食べ物を食べてすぐ寝ると、からだに蓄積される脂肪量は多くなり太りやすくなります。また、胃の中に大量に食べたものが残っていると、消化活動により就寝後も胃が働き続けるため、興奮状態となり寝つきが悪くなります。しかし、反対に胃が空っぽの場合も消化のためのエネルギーが要らなくなるので、血液が全て脳に集中してしまい、脳が覚醒状態になり、眠れなくなってしまいます。ですから、寝る前の2～3時間前に、適度に夕食を摂ることが大切です。

収穫の秋。食欲の秋。何もかも美味しく、つい食べ過ぎてしまいがちです。お読みいただいている皆さまの中にも、「そうそう・・・」と頷いてくださった方も少なくはないでしょう。この季節は特に気をつけたいですね。

夕食の内容についての注意点は、脂肪の摂取を控えめにすることです。夕食後から寝るまでの時間が短い人は、特にこの点に注意していきましょう。

夕食時間が遅くなるのは若い人ほど多くなる傾向にあるようです。どうしても夕食が遅い時間になってしまいそうな時は、補食をお勧めします。昼食から夕食までの間が大きく空きすぎると、飢餓状態になり、脳が栄養不足と認識し脂肪を貯め込み易くなります。補食として、夕方5～6時くらいに、少しの食べ物を胃に入れて飢餓状態を避け、夕食のドカ食いを防ぎましょう。補食は、夕食をこの後摂ることを考慮して、量を調整してくださいね。

【お勧めの補食：カルシウムも同時に摂れるヨーグルト、ビタミン・ミネラルが補給できる果物、小さめのおにぎりやカップスープ等々。】

もし、夕食が寝るすぐ前になってしまったら、消化の良いお粥、雑炊、お茶漬、具だくさんのスープや味噌汁などでガマン！ガマン！その分朝食が美味しくいただけるかも・・・。  
なにはともあれ、夕食は、寝る前の2～3時間前に摂っていただけるよう、心がけてみてください。





JALまね 総合ポイントカード「おさいふカード」会員様へ  
**優待割引**のお知らせ



メガネの三城

フレーム+  
 選べるレンズ付  
 本体価格 **¥12,000~**  
 [税込価格 ¥13,200~]

選べるレンズ			
1.60 1.67 スマホ用	1.60 球面	1.60 非球面	超うす型 1.67 非球面
1.60 遠近両用	超うす型 1.67 遠近両用	1.60 中近両用	1.60 近々両用

メガネ一式  
**10%OFF!!**  
 補聴器  
**5%OFF!!**

ご利用の際には、提携店舗にておさいふカードをご提示ください。

提携店舗 島根県内メガネの三城 全店 ※他の割引が併用できない商品・サービスが一部ございます。詳しくは係員にお尋ねください。

お問合せ

JALまね 本店経済部生活課 [TEL] **0853-25-8907**

JALまね

キャンペーン期間 **2019.11.1(金) - 12.30(月)**

# あったかキャンペーン2019



JALまねは、  
 しまねの歴史と  
 誇りをもつ伝統的  
 気風を継承し



※写真はイメージです。  
 ※届切れの場合は他の商品に代えさせていただきます。

よりぞう  
 ミニトートバック  
 先着 **5,500名**様に  
 プレゼント!

さらに

期間中、下記のお取引がある方の中から  
 抽選で **600名**様に **島根の特産品(3,000円)**プレゼント!  
 特産品は **島根県農協青年組織協議会盟友** が生産した、自慢の一品ばかり!

給与振込口座のご指定  
  年金振込口座のご指定  
  年金受取のご予約  
  JAネットバンクのご利用  
  JAカードのご利用

## 対象のお取引

- ① 定期貯金**  
 10万円以上新規または、増額でご契約いただいた方(期間1年以上) (※1,2)
  - ② 積立定期貯金**  
 月額1万円以上新規または、増額でご契約いただいた方 (※1,3)
  - ③ 定期積金**  
 36万円以上新規にご契約いただいた方(期間3年以上) (※1,3)
- (※1) 上乗せ金利の適用があるものを除きます。(※2) 窓口でお預入いただいたものに限ります。  
 (※3) 口座振替での振込に限ります。

何が当たるかは  
 お楽しみです

●応募方法 対象のお取引に対して下記のとおり抽選権をお付けします。

お取引	口数
① 定期貯金	10万円を1口として1本の抽選権がつきます。
② 積立定期貯金	月額1万円を1口として1本の抽選権がつきます。
③ 定期積金	ご契約1口につき、1本の抽選権がつきます。

- 当選発表 令和2年1月中旬頃、ご当選された方に対して当選通知をお送りします。
- 抽選権の失効 抽選日の前日までに対象のお取引が中途解約されていた場合、懸賞抽選権は無効となります。
- 個人情報の取扱い 取得したお客様の個人情報は賞品の抽選・発送のためのみに使用します。

JAバンクは、どなたでもご利用いただけます。くわしくはお近くのJA窓口までお問い合わせください。

JALまね JALまね

# しまねうれしび

料理研究家 土井小百合

JALしまねびより

本誌は地球環境に優しい植物油インキを使用しております。



## きのこのサンラータン



### ●材料 (3人分)

豚ひき肉…………… 80g	しょうゆ…………… 大さじ2
おろし生姜…………… 小さじ1	レタス…………… 1枚
豆板醤…………… 大さじ1	塩・こしょう…………… 少々
中華スープ…………… 400cc	片栗粉…………… 大さじ1
プチトマト(半分に切る)… 3個	水…………… 大さじ2
木綿豆腐(角切り)… 1/3丁	酢…………… 大さじ1
えのき(半分)… 30g	
しいたけ(スライス)… 1枚	

①



### ●作り方

- ①耐熱ボウルに豚ひき肉、おろし生姜、豆板醤を入れ中華スープを少しずつ加えながら混ぜる。
- ②①に①としょうゆを加え電子レンジ庫内中央に置きレンジにかける。
- ③豚ひき肉に火が通ったら塩、こしょうをして水溶き片栗粉を入れすぐ混ぜる。
- ④とろみがついたら酢、ちぎったレタスを入れる。

サンラータンは、中華料理(四川料理・湖南料理)のスープで、酢の酸味と唐辛子の辛味と香味を利かせた、酸味豊かな辛みのあるスープです。簡単に出来るように電子レンジで作っています。

## リンゴジャム



### ●材料

リンゴ…………… 300g
(紅玉・国光などがよい)
グラニュー糖…………… 原料の50~70%
レモン汁…………… 小さじ1



### ●作り方

- ①リンゴを綺麗に水洗いする。
- ②皮をむき薄切りにする。褐変防止のため1%食塩水に浸漬する。水切りして重量を量る。
- ③鍋にリンゴと皮、グラニュー糖を加え少しおき火にかける。
- ④リンゴが柔らかくなり赤い色がついたら皮を捨て、ミキサーにかける。
- ⑤鍋に戻しレモン汁を入れ攪拌しながらなるべく強火で短時間で煮詰める。

リンゴの皮を入れて煮込むことで皮の色が付き、きれいなピンク色のジャムが出来上がります。甘さは砂糖を加減して好みでつくってみてください。

### 表紙紹介

表紙のイラストは野々村 直通 (ののむらなおみち) 先生に描いていただいています。

今月の表紙は大田市大森町の「城上神社」です。大国主命を祀るこの神社の拝殿は県指定有形文化財に登録されており、天井に描かれている極彩色の龍は、絵の下で手をたたくと澄んだ音が聞こえる「鳴き龍」として訪れる人を惹きつけます。森のように木々が茂っていたことから「大森」の地名が生まれたと伝わるほど緑に囲まれた境内も、秋には赤く彩られます。

### 編集後記

10月は全国各地で台風被害や水害が相次ぎました。被害を受けられた方々や農畜産物への状況を目の当たりにすると、一日も早い復旧を願わずにはいられません。台風19号による農林水産関係だけでも被害額は1,200億円超との試算があり行政からの支援が求められる中、東京五輪パラリンピックには当初予定を大幅に超える多額の税金が投入されるとか。来年は、穏やかな日常生活の中でスポーツを楽しみたいものです。(和)

### 【今月の表紙の原画】

レイアウトの都合により表紙のイラストは原画の一部表示となっています。原画の全体は次のとおりです。



JALしまね 公式ホームページ  
<https://ja-shimane.jp/>

2019年11月13日付発行 (月1回発行)  
 編集/JALしまね ふれあい福祉課・西いわみ地区本部  
 発行/鳥根県農業協同組合 西いわみ地区本部  
 〒998-0024 益田市駅前町15-1 TEL.0856-22-1589 FAX.0856-23-0788